

「岐阜市地域公共交通利便増進実施計画」の概要

1 目的

本計画は、岐阜市が「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」を根拠法令とし、地域にとって望ましい公共交通のすがたを実現するマスタープランとして策定する「岐阜市地域公共交通計画」に基づき、具体的な事業を定めるものである。

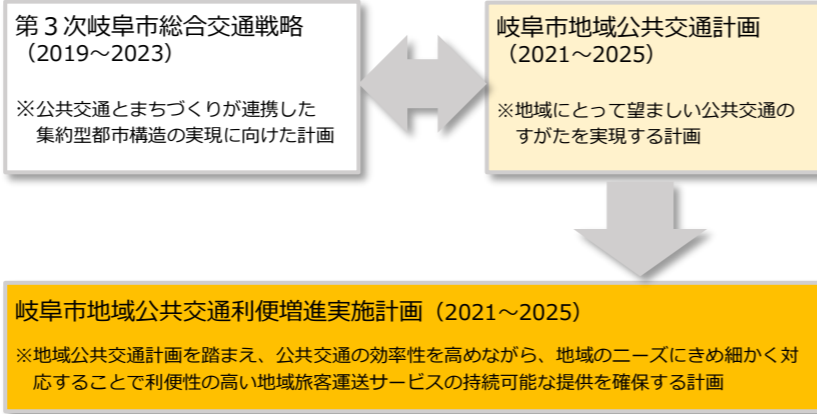
2 計画期間

2021年度～2025年度

3 計画区域

岐阜市全域

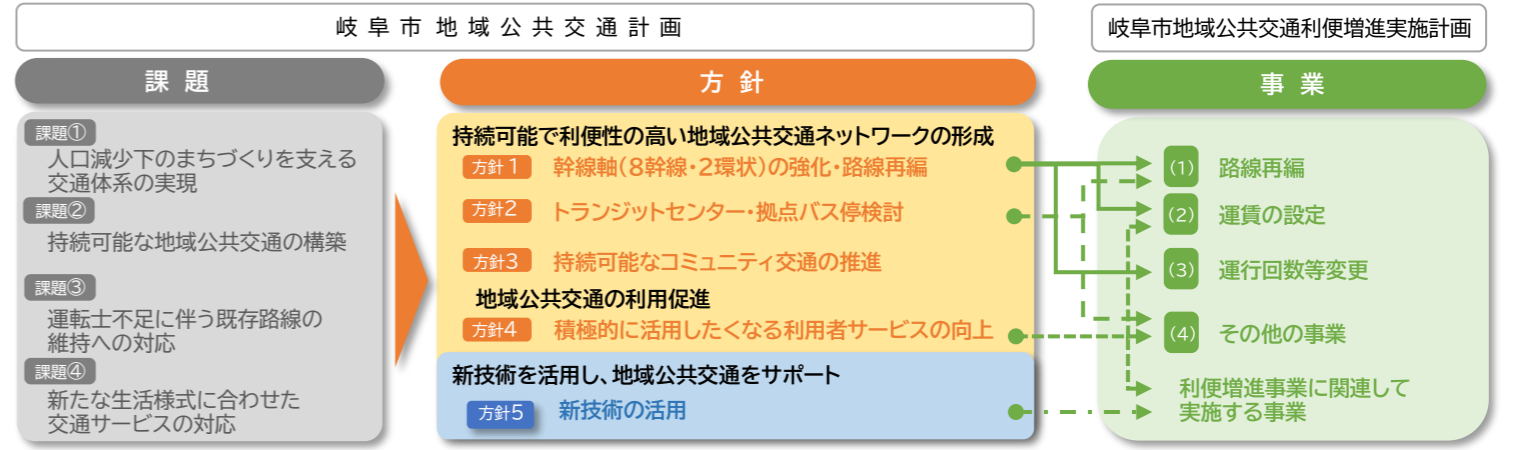
■地域公共交通に関する主な関連計画の位置づけ



4 基本方針

地域公共交通に関する様々な取り組みを進めてきたが、人口減少や高齢化の進展、新型コロナウイルス感染症の影響等の社会情勢の変化等により、依然対応すべき課題があることから、実施施策の方針を定め事業を進めていく。

■公共交通の課題、地域公共交通計画の方針及び本計画の事業

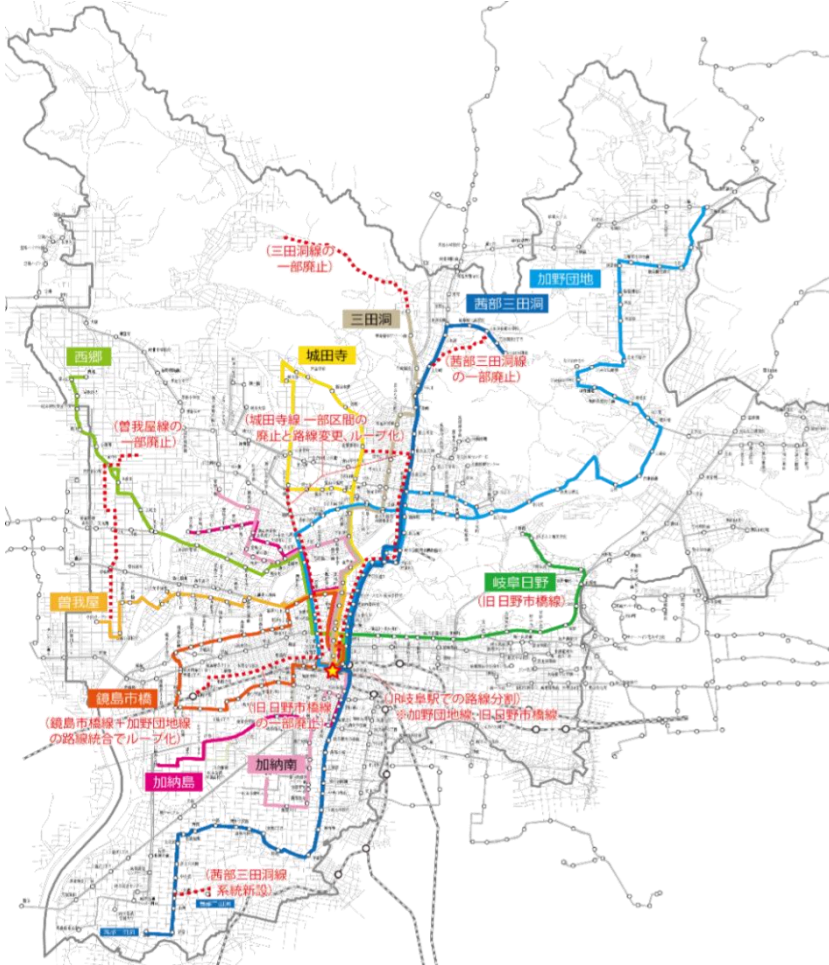


5 事業内容

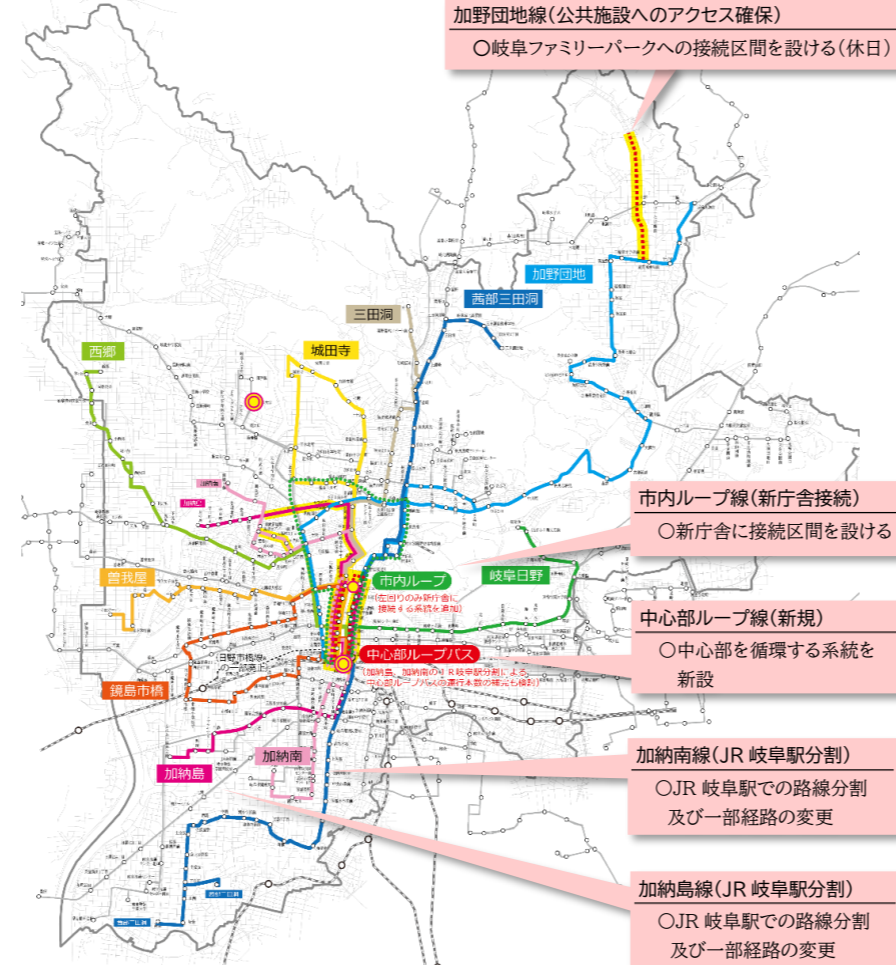
2015年に策定した「岐阜市地域公共交通利便増進実施計画(旧岐阜市地域公共交通再編実施計画)」では、路線バス等を対象に交通の利便性向上と効率化促進に向けて、路線再編を実施してきた。(左下図)

本計画は、前計画に引き続き地域にとって望ましい公共交通のすがたの実現に向けて、路線再編や利用を促進する事業を実施するものである。(右下図)

■前計画での対象路線と再編内容



■本計画での対象路線と再編内容



	事業項目	事業内容
(1) 路線再編	①新庁舎開庁に伴うループ線の新設等	JR 岐阜駅と新庁舎を結び、中心部を循環する系統を新設する再編 (対象路線) 中心部ループ線 (20 便/日) R5.11 休止 自動運転バス (12 便/日) R5.11～実証運行開始 JR 岐阜駅と岐阜メモリアルセンターを循環する系統の新庁舎接続区間を設ける再編 (対象路線) 市内ループ線 (25 便/日)
	②公共施設アクセス確保に向けた路線変更	総合公園(岐阜ファミリーパーク)への接続区間を設ける再編 (対象路線) 加野団地線 (休日 4 便)
	③JR 岐阜駅での路線分割及び変更	JR 岐阜駅での路線分割及び一部経路の変更 (対象路線) 加納島線、加納南線
(2) 運賃設定	④平日昼間時間帯 定額乗車券の販売	平日昼間時間帯の定額乗車券の販売 (対象路線) 岐阜バス全線 (市外路線含む)
	(3) 運行回数等変更	⑤利用状況に合わせたダイヤ編成
(4) その他の事業	⑥活用推進に資する運賃支払いシステムの変更	全国交通系 IC カードの導入 (対象路線) 岐阜バス全線
	⑦公共交通マップの作成・配布	岐阜市内バスマップ、コミュニティバスマップの作成・配布 (対象路線) 岐阜バス全線、コミュニティバス路線
	⑧バス乗継環境の改善	新庁舎立体駐車場の1階に拠点バス停を整備 (対象路線) 新庁舎乗入れ路線
利便増進事業に関連して実施	①公共交通への自動運転技術等の活用	小型バス車両による中心市街地の一般道 (J R 岐阜駅～新庁舎間) での実証実験
	②モビリティ・マネジメント(MM)※の実施	モビリティ・マネジメント事業の継続実施・横展開 ※一人ひとりの移動について、社会的にも個人的にも望ましい方向に、自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策